

・作業内容	配電線張替え	平成29年8月20日
・区間	皆野～黒谷	・柱番号 8～9 秩父建設 皆野事業所
・図面	別紙	・実施予定日 平成23年6月16日

### ・作業手順

#### ① 準備

- 1 実測してきた長さで、OCW22を切る。(外側の引止め碍子先の引止めクランプ下+100mm.から、反対側引止めクランプ下+100mm.を計測)  
おおよそクランプより縁廻し分の長さに余裕を見る。(本線に接続する場合2.5m. 以上必要)
- 2 片側に、水密型クランプを取付けておく。
- 3 配電線は、黒谷10号ASにて操作、き電は野上～秩父を停電する。
- 4 接地取付けカ所＝配電線は、皆野～黒谷10号柱にある、配電アレスターの分線金具に取付ける、き電線は皆野NO3踏切周辺の電車線へ取付ける。

#### ② 配置

A班 8号柱(熊谷方)      B班 9号柱(三峰方)      責任者 坂野      作業員 7名

##### A班 渡辺恵・川澄・山芳・増田

8号柱・上部作業担当(旧線撤去・新線取付け、繋込み、引下げ線の交換、付帯設備の手直し)

8号柱・下部作業担当(旧線撤去・新線取付けなど上部作業の補助)

##### B班 新井一・渡邊将・村越

9号柱・上部作業担当(旧線撤去・新線取付け、繋込み、リップ調整・水密型クランプ取付け、付帯設備の手直し)

9号柱・下部作業担当(旧線撤去・新線取付けなど上部作業の補助)

#### ③ 手順

- 1 図・2 9号柱側へ、シメラーを掛け、クランプを外し・旧線(①左線)(①右線)を下ろす。  
クランプからでなくて線を切断する場合は、シメラーは使用せずしなくてもロープクランプでOK!
- 2 図・2 8号柱側のクランプを外し・旧線(①左線)(①右線)を下ろす。
- 3 図・2 8号柱側から、新線を上げて水密型クランプ(①左線)(①右線)を取付ける。
- 4 図・2 9号柱側へ、新線を上げて、水密型クランプ(①左線)(①右線)を取付ける。
- 5 図・2 水密型クランプへシメラーを取付け、新線へカムロンを掛ける。
- 6 図・2 ①×2(左線・右線)両方へシメラーをかけて同時にリップ調整を行なう。
- 7 図・2 9号柱側へ、シメラーを掛け、クランプを外し・旧線(③中線)を下ろす。
- 8 図・2 8号柱側のクランプを外し・旧線(③中線)を下ろす。
- 9 図・2 9号柱側へ、新線を上げて、水密型クランプ(③中線)を取付ける。
- 10 図・2 水密型クランプへシメラーを取付け、新線へカムロンを掛ける。
- 11 図・2 ③(中線)へシメラーをかけてリップ調整を行なう。(調整後、カバー類を取付ける)
- 12 図・2 碍子類は交換、又は洗浄を行なう、ストラップなどにサビのある場合は、ペンキ塗装を行なう。
- 13 図・2 ボルコン接続カ所は念入りに自己有着テープにてグルグル巻きにする、その上にボルコンカバーを取付ける。
- 14 図・2 引上げカ所はその都度ルートを考える。  
※ (8号柱・9号柱)作業カ所の足場を整える。
- ※ 図・2 旧線を下ろす際、ロープカムロンにて固定した後、旧線を切断するなんて事もあり?
- ※ 図・1 新線は、8号柱側、イよりクランプを上げ取付け、ロの方向へ新線引伸ばし、ハより電車線を交わし9号柱へ取付ける。
- ※ 図・2 手順14の中線のリップ調整の際、手順6のリップ調整よりも強めにテンションをかける事。
- ※ 図・2 リップ調整を行なう場合、弛みあんばいを確認後OKになってから、さらに”カチカチ”と歯車2個分強めに調整するとい理由、シメラー開放後若干弛むから
- ※ 撤去品は線の位置・方向を記入しておく。{起点を背にして位置は(左・中・右)、方向は(熊谷方・三峰方)}  
今回の作業は、記入しなくてもいいらしいので、本線を切断出来るので作業が楽になった。